

## 年頭所感

五霞町長

### 染谷 森雄

平成27年の年頭に当たり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。皆様には、つつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中は町政全般にわたり、格別のご理解、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年末には、衆議院・県議会の選挙が行われました。安倍首相が掲げる「アベノミクス」の評価が争点でしたが、国民の審判は「振り子」は動かず、自公連立政権の信任という形になりました。社会保障、人口減

少、少子高齢化、TPP等課題は山積しており、国民の期待に沿った「有言実行」の政権運営を期待するところです。

東日本大震災から4度目の正月となる今年も、避難生活の中で、新年を迎える方が多くいらっしゃいます。昨年11月、石巻市の北上川河口の復興を視察して参りましたが、まだまだ道半ばでした。一日も早く普通の生活に戻れるよう、復興を加速させてほしいと願います。

昨年も大型台風・集中豪雨など、想定外の大規模災害が各地で発生しました。本町では幸い昨年、大きな災害はなく安堵

しておりますが、今年度中に、洪水対策としてハザードマップの改定を行い、全戸配布の予定です。皆様一人一人に防災意識を高めていただくとともに、地域防災力の一層の向上に努めて参ります。

平成27年度は「第5次五霞町総合計画後期基本計画」のスタートの年でもあります。前期5年間で進めてきた多くの事業を検証し、町の発展にどう寄与するか先見性を持って形づけて参ります。その中では、時に「あれか、これか」という厳しい選択を迫られます。皆様の声をしっかり伺い、ご理解を賜りな

がら、行政サービスの提供に努めて参ります。

五霞町は、大きな発展の可能性を持った素晴らしいまちです。今後も多くの特性を活かし「小さいながらも存在価値のあるまち」「住民が誇りに思えるまち」の実現に向けて着実に前進して参ります。

今年も町民の皆様のご理解、ご支援を切にお願ひ申し上げますとともに、皆様のご健勝、ご多幸をお祈りし、新年のご挨拶といたします。

## 新春を迎えて

五霞町議会議員

### 藤沼 喜義

新年明けましておめでとうございませう。

町民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は町政に対して深いご理解と協力を賜りまして衷心から厚くお礼申し上げます。町議会を代表いたしまして新年のご挨拶を申し上げます。

さて、2015年は五霞町にとってかつてない大躍進の年になることと思います。いわば五霞町維新の年と言えるでしょう。まず、環境状況が大きく変わ

ります。圏央道の開通、そして新4号国道の拡幅、それに伴う町道の整備があります。圏央道は、いわば大環状線で主要な高速道路を結ぶ大動脈と言えます。首都圏を通過せずに東西南北を自由に行き来できることは、産業発展のために大きく貢献いたします。五霞町は、地の利を生かし躍進する絶好のチャンス到来です。

次に、産業構造の大きな変化があります。IC周辺開発がいよいよ本年から始まります。38ヘクタールという規模で開発が行われるのは、五霞町発展の起爆剤になることと思います。商

業、工業、流通等の企業が参入し、そこに人、物の動きが加われば、地域経済の活性化になります。五霞町の産業が農業、工業、商業の三位一体となつて発展していくことこそ、消滅危惧自治体から脱却する道となります。

また、町では本年から第5次総合計画の後期基本計画が実施されます。前期5か年の実績を踏まえ、町民の皆様に着した、手厚い行政サービスが行えるよう努めて参ります。地方創生の時代と言われ、国では様々な施策が実行されることと思われま

町執行部と共に皆様の福祉向上のために、誠心誠意尽力する所存でございます。

どうか本年もより一層のご理解、ご協力をお願いするともに、皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

